プログラム名(テーマ) もっと! あかぎ山

目指す児童・生徒像 お互い認め合い・助け合いのできる児童。 自然やあかぎの環境に興味をもち、進んで体験活動を行う児童。 困難を乗り越え、達成感を味わえる児童。

	起床後	朝食	午前の活動	昼食	午後の活動	夕食		夜間の活動	その他
1		8:1 8:3 9:1	30 学校発	15:40	① あかぎ登山(地蔵岳) 入所式・オリエンテーション 移動・宿泊準備・振り返り	17:30	18:30 19:00	キャンプファイヤー準備 キャンプファイヤー	
日		9:3	30 あかぎ登山(地蔵岳)	16:30 17:10	係別打ち合わせ、キャンプファイヤー準備 ゆうべの集い		20:00 20:30 22:00	キャンプファイヤー終了後後片付け 振り返り(反省会、室長会議)・入浴	
目		る •指 •登 •バ	ブループで協力しながら登山できるように計画を立て 導者は事前に下見を行い、国立赤城青少年交流の 家にて事前打ち合わせを行う。 山についての注意点は事前にしっかり指導を行う。 は、で赤城の登山口まで移動 下の場合は、覚満淵散策	・登山終・雨天の	国立赤城青少年交流の家まで移動 了後、入所式 場合は、国立赤城青少年交流の家にてお弁当 で、アイスブレイク・軽スポーツ大会		ヤ ・事前に	プファイヤーが雨天の場合は、キャンドルファイ 係別の打ち合わせ、キャンプファイヤーに関す 事項をしっかり指導する。	
		:30 8:0	00 清掃	13:30	AAP(あかぎアドベンチャープログラム)	17:30	18:30	星空観察	
2 1	7:10 朝のつどい	9:3	80 野外炊飯(カレー、サラダ作り)	16:30 16:45 17:10	振り返り 係別打ち合わせ、星空観察準備 ゆうべの集い		20:00 22:00		
目		・野 ・班 ・野	掃は各班ごとに分担場所を清掃 外炊飯についての注意事項は、事前にしっかり行う。 ごとに協力しながら、けがのないように野外炊事を行えるよう指導者も留意する。 ・外炊飯の振り返りは、片付けの終わった班から順次	8,00 ・荒天の	は、講師の方に指導をお願いする。 00円×4人=32,000円 場合、AAPはアイスブレイク・軽スポーツ大会		習を行・星空観	察は、事前に理科の教科と関連付けて事前学 すっておく。 見察が終わった班から、部屋に戻り順次振り返 浴をする。 り場合、研修室で赤城・星空についてのビデオ	
	5:30 起床 7:10 朝のつどい		00 清掃 30 あかぎ植物観察		荷物の整理・退所準備 退所式				
3 (1.10 新ルグラと V V		:30 振り返り	13:15	国立赤城青少年交流の家発 学校着				
日									
目目		©ま ・あ; !	掃は各班ごとに分担場所を清掃 あかぎ植物観察は、講師の方をお願いする。 6,000円×1名=6,000円 かぎ植物観察は、事前に理科・総合の教科と関連付 けて植物に関するもの・環境に関するものの指導を行っておく。また、学校に戻ってからも、振り返りを十分 こ行う。						

下段には、めあてや指導者、班分け、費用、準備、事前・事後指導、留意点などを記入。